

年間活動の記録 (2007年1~6月)



作業が終わると、いつも会員交流部会が用意したオニギリ、ブタ汁、カレーなどを頂きます。汗をかいた後、それもみんなの楽しみです。この日はぜんざいとお漬物でした。



1月14日 定例会
今年初めての顔合わせになったが、43名の方が参加し3、4名づつ12班に別れて、天狗巣病対策と施肥作業を行いました。
深坂の桜は天狗巣病に罹るものが多い。放つて置くと花が付きません。切除した枝の運搬に軽トラで5、6往復はしたでしょう。



後日訪れてみると、生き生きと緑の葉を茂らせていました。



3月4日 有志による苗植
友田川の川辺に会員の下川さんが提供した休耕地を開いて桜の苗の仮植場を作りました。
台風や、交通事故で枯死した桜の代替として使用します。50本を植えました。

美しい林の中に、白いレジ袋、弁当の食べがら、ジュースの空き缶などが点々としています。ゴミも誰かが拾わなければ、何時までも無くならないだけでなく、だんだん増えるのです。広い林の間に入って、ゴミを拾って廻ります。空缶、プラスチック、燃えるゴミなどに分けて集めました。



3月11日 定例会
午前9時、40名が集合しました。
植樹班、草刈班、天狗巣病対策班、施肥班、清掃班、ライオンズ公園班に分かれて作業開始。
2月は暖かだったので、3月に入ってから寒くなりました。
しかし、天候に恵まれたので、この日清掃作業をひきつけた女性陣も張り切って出動。



この日は霧雨が降るなど、お天気にはあまり恵まれませんでした。桜は丁度見頃でした。

4月1日 深坂さくら祭り
地元自治会主催で毎年開催される祭りです。式典で、植樹した桜の、市への寄贈式が行われました。これは、下関響灘ライオンズクラブがオーナーを募って深坂に桜を植える運動を展開しているが、その本年度分の桜です。



施肥作業も行いました。肥料が効いているものと、そうでないものでは成長に大きな差があるようです。



5月13日 定例会
この日は急斜面の草刈をしました。刈払機が何台もエンジン音を響かせていました。
H19年度には、刈払機の取り扱いに関する講習会なども開いて、怪我の無いうちに、更に安全を目指します。



芽ぐむ
近年は天気予報で、桜前線などと言って開花予想を伝えるから、開花を知るのは自分の目でなくテレビで知る。それではいけない。みんなと深坂の森に出かけ、自分の目で芽ぐみを見て感動した。春の恵みである。

補助金決定
下関市はボランティア団体を支援する市民活動支援補助金という制度を設けています。今年、これの受給申請を行っていたところ、6月に20万円の交付が決定しました。
こういう補助金を受けると、当然のことながら、申請通りの活動が行われているかなど、書類や色々の監査を受けることになり、事務局としては仕事が増えることになりました。その代わり、信用も保証される意味もあります。